



## ピサの斜塔しゃとうはなぜななめにかたむいているの

### イタリアめいぶつの名物

イタリアのピサしゃとうの斜塔しは、ピサ市きょう だいせいどう いちぶにあるキリスト教の大聖堂の一部です。

この斜塔しゃとうは1173年ねん こうじ はじに工事が始まり、1350年ねん かんせいに完成しました。この斜塔しゃとうは、建築けんちく中に地盤ちゅう じがゆるんだため、土台どたいの片方かたほうが地面じめんにのめりこんで、かたむいてしまったのです。

当時とう じの学者がくしゃたちがいろいろ相談そう だんした結果けつ 果、そのまま完成かん せいさせてもたおれる心配しん ぱいがないということで、建築けん ちくが進められました。

### 高さたか59メートルの8階かいだて

こうして、高さたか59メートル、直径ちようけい17メートル、8階かいだてで完成かん せいしました。最上階さいじようかいの鐘楼しょうろうだけがまっすぐつく作られています。ななめにかたむいたちょっと変わった建物か たてものということで、世界中せかいじゅう ひょうばんの評判ひょう ばんになったのです。（監修 保岡孝之）

